

宇部工業高等専門学校		開講年度	令和02年度 (2020年度)		授業科目	ドイツ語	
科目基礎情報							
科目番号	0108		科目区分		一般 / 選択		
授業形態	講義		単位の種別と単位数		履修単位: 2		
開設学科	制御情報工学科		対象学年		4		
開設期	通年		週時間数		2		
教科書/教材	「ideal 例文で学ぶドイツ語文法」(朝日出版社)、「やさしい!ドイツ語の学習辞典」(同学社)						
担当教員	浅原 京子,高橋 正和						
到達目標							
1. ドイツ語文法の基礎を理解する。 2. ドイツ語を読み、書き、聞き、話すための基本スキルを習得する。 3. ドイツ語の学習を通して、豊かなドイツの文化に親しむ。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		最低限の到達レベルの目安(可)		未到達レベルの目安
評価項目1	文法の基礎項目をすべて理解できる。		冠詞、名詞、動詞、助動詞、副文の基本が理解できる。		基本事項が60%程度理解できる。		基本事項が理解できていない。
評価項目2	読む・書く、聞く・話すの基本的スキルを身につけ、応用できる。		読み書き、会話の基本文例が身につく。		読み書き、会話の基本が60%程度身につけている。		読み書き、会話の基本が身につけていない。
評価項目3	グリム童話やドイツ紹介(歴史、文化、時事など)のドイツ語情報が理解できる。		ドイツに関する様々な情報にドイツ語を通じて親しむことができる。		ドイツ語で書かれた情報を60%程度理解できる。		ドイツ語で書かれた情報について理解できない。
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	ドイツは、科学技術や哲学思想だけでなく、音楽、文学などでも豊かな文化を作り出してきました。ドイツ語を知ることと、その文化にじかに触れることができます。観光地やサッカーも大人気で旅行先にも最適ですが、EU諸国最強の経済力を有し、日本との関係も深いです。英語の知識を使えば、ドイツ語はその母親のようなものですから、1年間の授業でそのアウトラインまで理解できるようになります。ドイツ語検定4級も視野に入れて、ドイツ語の基礎をしっかりと学んで、広くて深いドイツの世界を楽しみましょう。						
授業の進め方・方法	1年間でテキストの主要項目をほぼすべて学習します。英語文法との比較を通して、効率よく文法の基礎事項を説明していきます。まずは読むことに努め、音読、講読、例題、練習問題を着実にを行います。						
注意点	辞書は必ず持参してください。試験でも使用します。復習は語学の王道です。ドイツ語になれるよう、付属のCDなども活用し、耳を鍛えましょう。 * 1・2学期は、オンデマンド受講に変更となったため、前期成績の評価方法については中間試験は実施せず、課題の提出によって評価します。						
授業計画							
		週	授業内容			週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	シラバス説明、アルファベット、発音の規則			発音の規則を理解し、単語を読めるようになる。	
		2週	母音、変母音、特殊な子音の読み			いろんな文章がスムーズに読める。	
		3週	人称詞、動詞変化			現在人称変化を覚え、運用できる。	
		4週	不規則動詞			3つの変化パターンを理解し、応用できる。	
		5週	命令文			命令文を使える。	
		6週	名詞			性・数・格の3要素を理解する。	
		7週	冠詞			冠詞のシステム、複数形の作り方を覚える。	
		8週	前期中間試験			テキスト4課までの内容を理解する。	
	2ndQ	9週	人称代名詞、冠詞類 (1)			3・4格形の代名詞、冠詞類を覚え、運用できる。	
		10週	冠詞類 (2)			不定、否定冠詞を理解し、変化できるようにする。	
		11週	分離・非分離動詞			複合動詞の基本を理解し、それを使って表現できる。	
		12週	非人称動詞、不定代名詞			ドイツ語特有の熟語表現を理解できる。	
		13週	接続詞			副文の構造を理解し、実際に作文できる。	
		14週	前置詞 (1)			3格及び4格支配のグループを通して格支配の仕組みを理解する。	
		15週	前期末試験			テキスト5課～7課までの内容を理解する。	
		16週	テスト返却			テストの解答、質問	
後期	3rdQ	1週	前置詞 (2) 、疑問詞			3・4格支配の9個を覚え、使えるようになる。疑問文が書ける。	
		2週	助動詞			助動詞構文を理解し、そのいろんな表現になれる。	
		3週	形容詞 (1)			2つの変化パターンの仕組みを理解する。	
		4週	形容詞 (2)			正確に運用できるまで、習熟に努める。	
		5週	比較級と最上級			比較の基本表現を理解する。	
		6週	動詞の3基本形			過去、過去分詞の作り方を覚える。	
		7週	過去			グリム童話を用いて過去表現に親しむ。	
		8週	後期中間試験			8課～12課までの内容を理解する。	
	4thQ	9週	完了形			重要な完了表現を理解する。	
		10週	zu不定詞			英語のto不定詞とほぼ同じこの表現を身につける。	
		11週	受動			受動文を作ってみる。	

		12週	読解能力	ドイツ語情報を読み解く練習によって、運用能力を確かなものにする。
		13週	関係代名詞（１）	その基本の仕組みを理解する。
		14週	関係代名詞（２）	他の表現もあわせて理解し、使えるようにする。
		15週	学年末試験	13課～17課までの内容を理解する。
		16週	テスト返却	テストの解答、質問。講義全体のまとめ。

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
----	----	------	-----------	-------	-----

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	80	0	0	0	0	20	100
基礎的能力	80	0	0	0	0	20	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0